



THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

# The Y's Men's Club of Nagoya

CHARTERED AUGUST 27, 1947

c/o NAGOYA YMCA 35-16, DAIKAN-CHO, HIGASHI-KU, NAGOYA, 461-0002 JAPAN

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

主 題 (2009 / 2010)

- 国 際 会 長 「一つとなる力」
- ア ジ ア 会 長 「一つとなる力」
- 西 日 本 区 理 事 「すべてのいのちを大切に」
- 中 部 部 長 「ワイズの理念を胸に自信をもって活動しよう」
- 名 古 屋 会 長 「広げよう新しい仲間」 みんなで目指そう出席率の向上!!

2009 ~ 2010 2 月 号 (No756)

## 2 月 例 会 プ ロ グ ラ ム

と き：2010年2月9日(火) 6:30p.m. ~ 8:30p.m.  
 と ころ：名古屋 YMCA

- 司 会 川口 恵さん
- 開会宣言 会 長 深谷 聡君
- ワイズソング
- 聖書朗読・祈禱 岩田 鑛一君
- プログラム 「私から始める世界が変わる」
- 講 師 清家 弘久氏  
(日本国際飢餓対策機構愛知事務所所長)
- 諸 報 告
- ハッピーバースデー
- ドライバースピーチ 久保田 啓君
- 讃 美 歌 291
- 閉会宣言 会 長 深谷 聡君

## リ ー ダ ー と は

平 野 実 郎

昨今戦国武将の人気が高まりそのゆかりの地を巡るのが流行っている。現世に現れたらどんな活躍をして貰えるかと期待をする人も多いだろうが、当時の状況を考えればなんて平和な世の中だろうかと驚くかもしれない。先頭を走るリーダーはその組織をまとめるには並大抵な努力を惜しまず、また瞬間の判断力を要求される。この時期、西日本区では役員や会長・主査の研修がある。以前西日本区リーダー開発委員を務めさせて頂いた折り、リーダーは与えられた時間内に簡潔に話をまとめ分りやすく意思を伝える術を身に付けるのが大人のマナーでありリーダーであると教えられた。監督というのも一つのリーダーで、仕事柄スポーツクラブ活動の監督さんと話す機会があり、その方がこう言われた。「朝は希望に起き、昼は努力、夜は感謝に寝る」と。生徒たちは体力的には大人でもまだまだ未熟であり、技術面ばかりではなく精神的な面を鍛え指導するのも必要だと教えられた。自己中心的な考え方に囚われ、相手を思いやる優しさが欠如しがちなこのご時勢で日々の努力と感謝の気持ちを大事にしたい。

不肖平野。この春に親となる予定だが、リーダーとして導き諭す時が来るだろう。その時のため今から学び、多くの事柄を身に付けなければならない。しかし、我が家ではメネットがリーダー格かも？手のひらの上をコロコロ転がるのも悪くない。

## 第 2 例 会

と き:2010年2月16日(火)7:00p.m. ~ 8:30p.m.  
 と ころ:名古屋 YMCA  
 プログラム:次期役員選出  
 3月第一例会プログラムについて その他

- 会 長 深谷 聡 書 記 渡辺真悟
- 副 会 長 水谷 治 長井 潤 五島八郎
- プリテン 久保田 平野 伊左治 会 計 川口 恵 塩田 保

1月クラブ出席		B	F	1 月 個 人 出 席				第 一 例 会 (12/5)	
在 籍	29名	切手	825pt	青 木	木 本	○	谷 川	メネット 尾関 加藤(朱) 長井 西村	
第 1 例 会	22名	1 月	現金 8000pt	○	久保田	◎	寺 田	次期役員研修会 (1/10-11)	
メネット	4名			伊左治	○	黒 川	◎	長 井	平野
第 2 例 会	10名	累 計 (7ヶ月)	小計 8825pt	○	五 島	◎	成 瀬	ハイチ震災支援街頭募金 (1/23)	
メネット	0名			尾 関	○	小 谷	◎	西 村	谷川 西村 成瀬 小谷 小尾 相馬 加藤邦
ゲスト・ピッサー	2名	切手	1905pt	○	坂 上	◎	平 野	◎第1 ○第2 ◎第1・第2 Mメーキャップ	
メーキャップ	0名	現金	9000pt	◎	塩 田	◎	深 谷		
出 席 率	79%	現金	9000pt	◎	加藤晃	◎	水 谷		
メ ネット 会	9名	累計	10905pt	◎	川 口	◎	渡 辺		
				◎	相 馬	◎	川 本		
				◎	高 森	◎			

### ■■■ 第1例会レポート ■■■

と き 2010年1月12日(火) 6:30～8:30  
と ころ 名古屋 YMCA

今月は、新春の例会にふさわしく「茶の湯のこころ」と題して、グランパスクラブ坂倉洋さんの、武者小路流茶道のお話をいただき、その後「お点前」を私たちも実際に体験して「おうす」を頂きました。

坂倉さんは、武者小路千家の「的伝」から始まる十段階の教授資格で、唯一茶席で黒呂の羽織を着ることができる最高位の「十徳」を持っておられます。

どうしても格式や約束事が多くて難しいと思われる「茶道」ですが、緊張したと言いながら、どうしてどうして、軽妙かつ的確なお話にすっかり「坂倉ワールド」を楽しませていただきました。特に、表・裏・武者小路、夫々の千家について、その由来や特徴歴史等の端的で要領を得た説明には、感心しました。

個人的には、武者小路千家が私の小学校の通学途中にあり、千家のお嬢様とは同窓で、よくここの庭で蝉取りをしたこと(勿論当時はそんなに凄い家だとは知りませんでした)など

が思い出され、とても懐かしく拝聴しました。

また、自分の道具に加えて、本日が曲がりなりにもYMCAでの茶会であるということで、保管しておられる元青成活動茶道部の道具を持参され、その中の茶碗に森の図柄があることから「伝・YMCA、銘・根の上」と紹介されたり、100円均一で買ったものを「銘・百均」としたり、洒落な遊び心溢れる演出でした。それでいてお菓子はこのために「花びら餅」を、さりげなく名サポート役の奥様が用意された素晴らしい織部焼の菓器で出されたり、さらにお茶もとてもよく吟味されたもので、本当においしくいただきました。私は今まで何度か「お茶会」に参加したことがありますが、正直緊張の連続で、とてもお茶を「楽しむ」ことは無かったように思います。本来「お茶」とは、楽しく美味しく肩を凝らすことなくいただくものであった筈です。

そのことを私たちに教えていただき、心からお茶を楽しむ場を演出されたことは、普段の坂倉さんからは想像を超え(失礼!)やはり「十徳」は並ではないと感服いたしました。「茶の湯の心、ここにあり」の、心豊かな例会が持てましたことを感謝申し上げます。

(長井 潤)

.....

### ■■■ 第2例会レポート ■■■

と き : 2010年1月19日(火)  
と ころ : 名古屋 YMCA

#### 1) 2月第一例会について

- ・ TOF 例会にて食事なし
- ・ ゲストスピーカーは「日本国際飢餓対策機構 愛知事務所 所長 清家弘久氏」TOFにふさわしく、世界の飢餓の現実を報告していただき、その中での機構の活動と共に、Y・ワイズが協働できる事業についてサジェストしていただく時としたい。
- ・ 機構との連絡係は、川本メン
- ・ 謝礼は一万円及び、当日のニコボックスは全額、機構の働きのために献金する。
- ・ Yのスタッフ、ユースリーダー、在名5ワイズにも参加を呼びかける。(Y関係:加藤メン、ワイズ関係:深谷メン)

#### 2) 3月第一例会について

- ・ 成瀬メンより、2年半滞在の「インドネシア」報告を

していただく事に決定。

テーマ、内容は2月度第二例会にて詳細を決定する。

#### 3) 西日本区大会(広島大会)について

- ・ 参加登録開始。参加予定者は、各自で参加登録を行う。
- ・ テーマが平和につき、大会シンボルは「折り鶴」。西日本区より各クラブにて1000羽の折り鶴の提出(4月末期限)を要請されている。名古屋クラブとしても皆で協働して作成することを決定(メネット会では既に作成が開始されてます)。必要数を協議し、2月第一例会にて「指定の色紙」を配布、4月第一例会まで提出。
- ・ 定例で実施されている、紀の川クラブとの「DBC昼食会」は、今年は以下の理由により、実施しないこととする。
  - ①大会時間割による、時間制約のため
  - ②締結10周年を記念し、次年度DBC特別プログラムを企画予定の為

#### 4) ハイチ地震(災害)緊急支援要請の件

- ・ 西日本区理事より、ハイチ地震災害支援要請があった。名古屋YMCAの具体的な支援予定(街頭募金等)の動向を確認し、行動を検討することとする。

#### 5) 次期役員体制について

会長:相馬 副会長:渡辺 書記:加藤(明)  
会計:川口/塩田

- ・ 上記4役(一部未定)を決定した。もう一人の、副会長・書記と共に、各事業委員は、相馬次期会長に検討いただき、2月第二例会にて最終決

#### クラブ会計よりお願い

口座名 ナゴヤワイズメンズクラブ

ゆうちょ銀行 記号 12120 番号 82306781

※3ヶ月分21,000円 6ヶ月分42,000円のお振込みを、  
お願いいたします。(3ヶ月単位)

定する。

- ・次期中部の役割として、深谷メンが「地域奉仕・環境事業主査」を担っていただく。
- ・次次期において、成瀬メンに西日本区役員を担っていただくことが内定。

報告事項

7) 名古屋 YMCA 報告

- ・LLブック（読み易い本）講習会実施報告。チャリティーランの支援金によるプログラムにて、図書館関係者等幅広い層約 60 名出席。（中日新聞に掲載された）
- ・「ヒロシマ・ナガサキ議定書」イエスキャンペーンに賛同し、議定書内容が分かりやすい絵本の販売に協力。

(YMCA にて購入できます)

また、全国の首長の「賛同署名活動」キャラバンが、中部地方で 1 月展開中。名古屋 Y 公用車の提供（ドライバー奉仕含）の形で、一部の活動を支援中。

8) Y サ・ユース事業報告

- ・昨年度送金できなかった、ユースワンコイン（¥10,297）を区宛送金する。

9) プリテン「758」号報告

- ・1 月プリテンにも記載したが、名古屋クラブの皆さんの投稿募集中。50 字～ 300 字で、多くのクラブメンバーの投稿を期待！ 締切 2/15 平野メンまで。

(川本龍資)

今月の聖句

いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。どんなことにも感謝しなさい。これこそ、キリスト・イエスにおいて、神があなたがたに望んでおられることです。

テサロニケの信徒への手紙一 5：16～18

西 村 清

ある本によると、全遺伝子情報（ゲノム）は約 32 億の塩基から成り立っていて、普通そのうち、人が生きるために使っているのは、2、3% にすぎないと言われます。最大の問題は、その遺伝子をどう働かせるかということです。自分にとって望ましい遺伝子が働いてくれれば都合が良いわけです。この遺伝子を働かせることを遺伝子オン、眠らせておくことを遺伝子オフと便宜上呼んでいます。

霊長類の中で、唯一人間だけが祈ることが出来る存在です。祈りを研究している人によると、祈りによって好ましい遺伝子をオンにし、好ましくない遺伝子をオフにする効果があるというのです。

私たちは誰も「祈り心」をもっています。将来に希望を託

す時、願いの切なる時、自分のため、家族のため、親しい友人のため、いろいろな場面で祈ります。あるいは「願う」という心もちます。それは日ごろ宗教と関係なく生きている人にも言えることです。

原崎清氏（元桑名教会牧師）は「人は自分の苦しみにだけ心を集中するのではなく、同時に他者の苦しみに心も留める時、実は自分の苦しみに打ち克っていきけるのだという実例を、私は妻に見る」と、その妻百子さんが肺ガンで亡くなられた時に、記念の書物に書き留めておられます。

ピクトル・フランクルも、ナチスの強制収容所で「妻が他の強制収容所で苦しんでいる苦しみを自分が代わって負ってやりたい」と祈った時に、逆に自分の苦しみが和らげられ、むしろ元気が出て、そのように「他の誰かのため」に祈った同士と共に、強制収容所が解放された時、元気になることができたと言っています。

自分のために祈ることは大切です。同時に、人のために祈る時、さらに大きな力が自分に与えられる、ということではないでしょうか。

『ワイズメンの賢い話』(No168)

『新しいぶどう酒は新しい皮袋に』

「イエスさまは“新しいぶどう酒は、新しい皮袋に入れなさい”と教えられたよ。「そうか、当然かも知れないけど、どうして古い皮袋ではだめなの?」「当時のぶどう酒は皮袋に保存していたのだけど、新しいぶどう酒は、更に発酵して、皮袋が破けてしまうのだよ。新しい革袋であればなんとか破れないですむけど、古い革袋だとすぐに破けてしまうのだよ。「それは分かるけど、なぜ、それがイエスさまの教えなの?」。「イエスさまは、ユダヤ教という古い革袋のような中で、新しいぶどう酒

のような新しい教えをされたけどなかなか受け入れてもらえなかったのだよ。だから、あなたがた自身が身も心も新しくなって、私の新しい教えを受け入れるならば、新しいぶどう酒を新しい革袋に入れるようになると教えておられるのだよ」「そうか。現代の世の中でも、新しいことがいろいろ言われているけど、私たち自身が新しく生まれ変わらなければ、なかなか受け入れることは出来ないし、お互いうまくいくような新しい社会にはならないね。「そうだね。掛け声や見せかけだけが新しくては、なかなかうまくいかないし、受け入れる方も新しくならなければならないのだよ」。

(寺田仁計)



# Menettes of Nagoya Y's Men's Club

## 2月メネット例会ごあんない

とき 2010年2月20日(土)10:00~  
ところ 名古屋YMCA

広島で開催される西日本区大会に向け、折り鶴の作業をします。皆さんご参加ください。

## メネット例会レポート

とき 2010年1月16日(土)11:30~  
ところ 黒笹「采の詩」(尾関メネット宅)

恒例の女正月は、いつも遠くから来て参加して頂く尾関メネットを時にはこちらからお尋ねしようと、黒笹に集合してレストランを紹介して頂くことになりましたが、私たちは時間的に甘く考えていたのか、大分遅れてしまいました。つくづく尾関さんが遠くから来て下さっていることを実感しました。

昼食は「采の詩」というロマンチックな名前のレストランで思い思いのメニューを楽しんで本当に美味しく頂きました。

た。例によって、おしゃべりをしながら楽しい食事となり、予定の時間を大分遅れてしまいました。次は尾関メネットの計らいで、尾関メンと娘さんがわざわざ自動車でお迎えに来ていただいて、シルバーホーム「まきば」を見学し、素晴らしい眺めと食堂等の素晴らしい設備に感心したりしました。目の前?すでに?老後のことも考えさせられました。気が付けばもう3時、急いで牧場を横切り、尾関宅へ愛犬と愛猫がお出迎え、ひとしきりペットの話で盛り上がり、今日の協議事項に入る。愛実の会の場所を1つにまとめる新しい計画とその改装費に伴う寄付金の依頼などについて、話し合わせ、その後の愛実での食事作りの奉仕などについても、高齢化してきたメネット会のメンバーで継続して不便な所へ行けるのか、非常に疑問です。他に何かできる奉仕のことも考えなければいけない時期かもしれません。

2月のメネット会のプログラムなど話し合わせ、時間は早く4時過ぎにまた、尾関メンに自動車を出して頂き帰途につきました。尾関メネット・メンどうもありがとうございました。(伊左治記)

## 2月の讃美歌 291番

生涯に1000曲以上の讃美歌を作曲したといわれるマランが1827年に作った曲で、スイス・フランスで広く歌われていましたが、ドイツの宗教民謡の一つとして詩が付けられ、それによってドイツでもたいへんポピュラーになった有名な曲です。

(長井 潤)

出席 伊左治、尾関、加藤(朱)、加藤(邦)、五島、長井、西村、木本、深谷

CSよりお年玉付き年賀はがき当選番号  
(切手シート)

52

00

## ハッピーバースデー

## Happy Wedding Anniversary

2月22日 五島八郎・美代夫妻

### メン

2月 4日 川口 恵さん  
7日 川本 龍資君  
12日 水谷 治君  
18日 相馬 静香さん

### メネット

2月 26日 五島 美代さん

### IBF

#### 切手

小尾 雅彦君 130pt  
川本 龍資君 60pt  
木本精之助君 75pt  
五島 八郎君 500pt  
長井 潤君 30pt  
深谷 聡君 30pt

#### 現金

川本 龍資君 2000pt  
相馬静香さん 3000pt  
西村 清君 3000pt